

答申中間まとめ素案

地域コミュニティの再生をめざして

- 実践知の蓄積と今後の展望

序 生活の質と地域コミュニティ（答申の基本視点）

県民生活をめぐる課題と地域コミュニティへの期待

- 1 地域の実情について……………2
 - (1) 地域コミュニティに期待される活動領域の拡大……………1
 - 消費生活
 - 防犯
 - 子育て
 - 防災
 - 高齢者支援・ユニバーサル化
 - 環境
 - 地域国際化 その他
 - (2) 地域コミュニティへの住民の意識・関心の低下……………7
 - (3) 地域コミュニティを支える人材の不足……………7
 - (4) 多様な主体の連携不足……………8
 - (5) 地域の組織運営基盤の脆弱化……………9
- 2 地域コミュニティの再生方策を考える切り口……………9
 - (1) 地域コミュニティのサイズと課題との関係……………9
 - (2) 地域コミュニティでの参画・協働に関する個人の責務……………10
 - (3) 伝統的な地域社会の評価……………10
 - (4) テーマ型コミュニティと地域コミュニティ……………11
 - (5) 団塊世代の大量退職と地域コミュニティ……………11

地域コミュニティのあり方と再生への取組（地域コミュニティへの提案）

- 1 めざす方向……………12
 - (1) 地域への愛着と誇りから絆を紡ぎ出す……………12
 - 地域の課題を提起する
 - 地域資源を見つけ、教え合う
 - タテ・ヨコの人間関係づくり

| | |
|-----------------------------------|----|
| 地域の将来像の共有 | |
| (2) 地域自治のしくみづくり | 16 |
| 合意形成・機能的な執行のしくみ | |
| 人材・資源の充実 | |
| 2 地域への愛着と自治のシステムを活かす、拠点・情報・ネットワーク | 22 |
| (1) 拠点 | 22 |
| (2) 情報 | 23 |
| (3) ネットワーク | 25 |
| 地域コミュニティ支援のあり方（県・市町・中間支援組織等への提案） | |
| 1 各種施策・取組の見直し・再編 | 29 |
| 2 行政のコーディネート機能強化 | 30 |
| 3 人材発掘・養成の取組支援 | 31 |
| (1) 地域をフィールドとした主体的な学び支援 | |
| (2) きっかけづくり事業、理念の普及・工夫、ノウハウの提供 | |
| 4 情報受発信支援 | 32 |
| 5 県の役割 | 33 |
| (むすび) | |